

します。

お願いで、発行の挨拶と致

ります。公民館活動への協力を

願いで、発行の挨拶と致

願いで、発行の挨拶と致

願いで、発行の挨拶と致

願いで、発行の挨拶と致

願いで、発行の挨拶と致

願いで、発行の挨拶と致

願いで、発行の挨拶と致

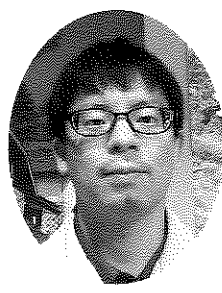
願いで、発行の挨拶と致

願いで、発行の挨拶と致

令和3年度 清内路公民館役員名簿

職名	地区	氏名	備考	
公民館長	下清2	櫻井 良充		
公民館主事	上清1	原 文広		
体育指導員	下清2	木下 恭彦	振興室	
企画委員	下清1	高村 毅郎	自治会	
	上清2	櫻井 弘志	自治会	
	下清1	櫻井 昭二	資料委員	
	下清1	櫻井 成人	青年会	
	下清1	櫻井 里香	女性消防	
	下清1	門野美和子	PTA	
	下清1	門野 祐一	保護者会	
	下清1	高見 祐介	学習文化	
	下清2	櫻井 信之	体育	
	下清1	櫻井 佑介	広報	
専門部	学習文化部	下清1	○櫻井 克幸	部長
		上清2	○原 章博	副部長
		下清2	櫻井 秀之	部落主事
	体育部	下清1	原 弥生	部落主事
		下清2	○櫻井 信之	部長
		上清1	○原 育太郎	副部長
		上清2	原 孝成	部落主事
		下清1	原 和寛	部落主事
		下清2	高村 毅郎	体指
	広報部	下清1	○櫻井 佑介	部長
		上清2	○原 恵子	副部長
		下清2	櫻井 晃	
上清2	原 真弓			

四月より清内路振興室でお世話になっております、木下恭彦



公民館主事 木下 恭彦

新しい主事が着任

館報清内路

第201号

発行：清内路公民館 広報部

印刷：南信州新聞社

をお借りすることもあると思

いますので、その時は容赦な

くご指摘、ご指導いただけ

ばと思います。どうぞよろし

くお願いします。

間違いなく南信州では花桃

を早くから植えて増やしてき

たであろう清内路。大正三年

に旧田立村（現南木曾町）か

ら故櫻井又三郎さんの父義澄

さんのところへお嫁に来た



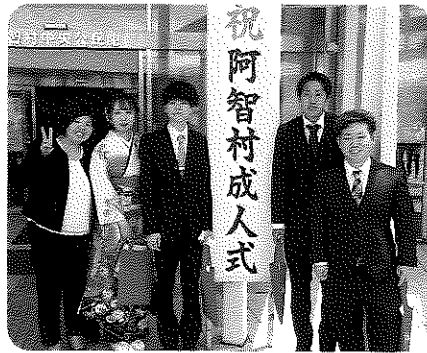
当日は、声をかけさせてい

花桃整備作業が行われる

二年分の

成人式挙行

●一九九九年生まれ



新型コロナウイルスの影響で一度はできなかった成人式ですが、開いてくれた関係者の方々に感謝したいです。来年から社会人なのでここまで育ててくれた人達に恩返しができるように頑張っていきたいです。

櫻井 海斗

清内路という地に生まれて最高です。 原 佑真

成人式を終えてより一層大人の一員として頑張っていこうと思います。 武藤 志遠

今まで支えてくださった方々への感謝の気持ちを忘れずに、これからは社会に貢献できるように頑張っていきたいと思います。 小山 桜利奈

●二〇〇〇年生まれ



これからは仕事をがんばって親孝行していきたいと思えます。 原 佳希

令和三年度

成人の皆さんへ

ご成人 おめでとうございます。私は、皆さんが小学校一年生の時に担任をさせていただきました。私にとって清内路小学校で過ごした日々は、毎日がとても楽しくて充実していて、かけがえのない思い出です。

当時の皆さんを伝えるのに、「元氣」という言葉はありきたりすぎて、皆さんのよさを

じゅうぶん言い切れていない気がします。「天真爛漫」「無邪気」「わんぱく」などなど、いきいきとした子どもを表現する言葉のすべてがあてはまるような1年生でした。茶目っ気たっぷりなはずも毎日でした。そんな皆さんと過ごした日々は、本当に楽しかったです。

探検大好き・生き物大好き・自然大好きな皆さんは、学校の向かい側、黒船桜の先にある山を「恐竜山」と呼び、「何かやりたいことは？」ってなると「恐竜山に行こう！」が合い言葉でした。観察眼が鋭く、感受性も豊かな皆さんは、探検で見つけたものをあれこれ想像して解釈し、私に報告してくれました。「この木の根っこが恐竜に化けるかもしれない」と話す皆さんの姿はその時その時を精一杯生きていく活気にあふれていました。きつと、皆さんの奥底にはあの頃と変わらない「今を精一杯」という魂があることと思います。成人となったこれから、自分に秘められたパワーを、原動力のようなものを信じて、一步一步確かな歩みを続けていってください。

小林 正彦

清内路保育園

四月から清内路保育園には二歳児クラス「うさぎ組」ができたので、お友達が増えてにぎやかになりました。

二歳児四人、年少児二人、年中児四人、年長児四人で十四人のお友達が楽しく過ごしています。



園児紹介 ながら

小林 奏汰(そうた)

「給食大好き、おかわりいっぱいできるよ」

熊谷 薫(すみれ)

「おままごとでお料理作ることが楽しいよ」

伊東 紀乃(きの)

「お母さんごっこで赤ちゃんの世話が上手です」

松尾 琴音(ことね)

「アンパンマンの体操が大好きです」

新任職員と年少児紹介 右から



原 守恵

「短期ですが清内路にお世話になることになりました。地元の子供と関わることができ毎日楽しく過ごしています」

岡元有希子

「自宅から二十分の通勤時に見える景色の美しさに感動しています。これからも景色の変化を楽しみながら清内路を知り子供たちと楽しく過ごしていきたいと思います」

若月 譲(じょう)

「ブロックで新幹線を作ることが好きです」

本柳 与喜(よき)

「お砂遊びが好き」

清水 智佳

「四月より二年ぶりにお世話になります。自然豊かな清内路で子供たちと一緒に楽しく過ごしていきたいと思います」

清内路自治会報

おおまき



新役員紹介

自治会副会長 櫻井 昭二

本年より副会長と言う重責を担う事となりました。現在、清内路地区はリア中央新幹線・清内路水力発電所の二つの事業が進んでおり重要な時期を迎えています。また若者や子育て世代への環境作りも急務になっています。その中、自治会は行政に対しての重要な発信源となります。

皆様の御協力を頂く中、微力では有りますが会長を補佐しやうて行きたいと思っておりますので宜しくお願い致します。

総務部長 伊東 亮

総務部長を務める伊東亮です。コロナ過で色々大変ですが頑張りたいと思っております。よろしくお願いいたします。

教育福祉部長 櫻井 治久

今年度自治会教育福祉部の

部長という大役を仰せつかりました。櫻井治久です。子育て世代の生活環境を考え、意見交換会を行って、子ども会の協力を得ながら、子育て世帯の皆さんの声を聞き取りできるかぎり、清内路地区で暮らしやすい環境作りを進めていきたいと思っております。

昨年度の敬老会は、新型コロナウイルス感染症予防対策として、計画を中止させていただきました。今年度におきましては、ワクチン接種が六十五歳以上の方々を受け始めていますが、まだ若い人たちに進んでいない中ではあります。安全を最優先で考えて実行しますので、部員の皆様と各団体のご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

生活環境部長 原 良久

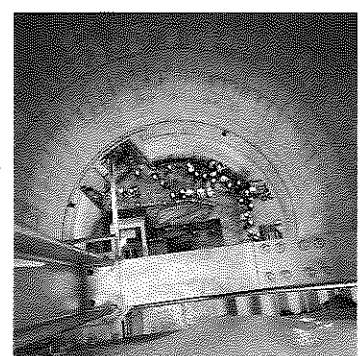
生活環境部の部長を務めさせていただきます。原良久です。力不足ではありますが一年間頑張りますのでよろしくお願いいたします。

水力発電所工事現場見学

自治会長 櫻井 弘志

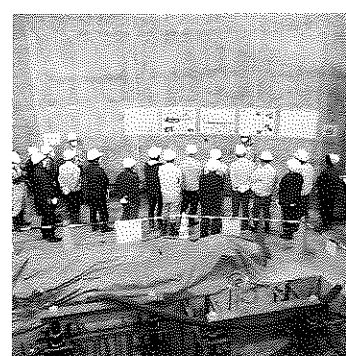
五月十六日に清内路発電所建設現場の見学を住民三十名ほどで行いました。地下三十mの地に水圧管路等の工事が終わり、後は水車・発電機などの設置を待つばかりの状態でした。

大きな空洞を肌で感じ、工事の技術力に感心しながら中電担当者の説明を聞き、住民からは担当者に質問が出され



ました。予想より小型の地下式発電所ですが、年間八千世帯ほどの発電が供給できる施設と説明がありました。来年六月完成予定ですが、これが

稼働したときの黒川及び小黒川の水環境はどうなっているのか、一抹の不安を覚えながら、三十mの階段を上りました。きつかったです。



令和3年度 清内路自治会

会長	櫻井 弘志		事務局	松井 徳彦
副会長(会計)	櫻井 昭二			木下 恭彦
	総務部	教育福祉部		生活環境部
部長	伊東 亮	櫻井 治久		原 良久
副部長	櫻井 大輔	原 澄夫		櫻井 嘉治
部員	樽沢 和子	櫻井 紀子		櫻井 武人
	櫻井 久子	櫻井 朱		野村 和男
	原 永子	渡部みどり		原 広之
	高見 健二	原 末		原 登志廣
監事	原 満征		桜井 道正	
部員	原 恵子	櫻井 佑介	櫻井 拓巳	原 崇久
部落名	R3役員(各部落2名)		R3役員(各部落3名)	
下清1部落	市場3組	櫻井 弘志	市場4組	樽沢 和子
	川橋1組	櫻井 治久	清水1組	櫻井 紀子
下清2部落	中4組	櫻井 大輔	川橋4組	櫻井 武人
	中5組	櫻井 嘉治	中4組	野村 和男
上清1部落	3組	原 澄夫	登7組	櫻井 朱
	5組	伊東 亮	登8組	櫻井 久子
上清2部落	2組	櫻井 昭二	2組	原 永子
	5組	原 良久	4組	高見 健二
			5組	渡部みどり
			1組	原 広之
			1組	原 末
			5組	原 登志廣

### 消防団第八分団



分団長 高村 毅郎

日頃より消防団活動にご協力ありがとうございます。

令和三年度を迎え第八分団の消防団体制もまた新たなものとなりました。分団長は高村毅郎が、副分団長には原正登が務めています。また阿智村消防団全体の役職として旗手を原高之、ラッパ部長を櫻井靖志が務めています。

昨年引き続きコロナ禍により消防団活動も制限を伴う状況ですが、今できる範囲での活動を模索しながら訓練等を行っています。一例としては、操法大会が昨年に引き続き中止されましたが、今年

感染状況、感染対策を考慮しながら送水訓練・中継訓練を実施することができました。年々縮小傾向にある消防団

ではありますが、第八分団として新たに数名の団員を迎えることができました。色々やりたいこともある中で入団を決断してくれた事を本当に頼もしく思います。火災等が発生したときは一人でも多くの人手が必要になります。随時、消防団員は募集していますので気軽に声をかけください。

最後になります。今後の消防団を訓練の質を上げ、時間を短縮し、より良くしていきたいと思っておりますので地域の皆様のお力添えをお願い致します。



原 正登  
第八副分団長



高村毅郎  
第八分団長



原 高之  
旗手



櫻井靖志  
ラッパ部長



### 清内路空き家の会

会長 野村 和男

清内路空き家の会は平成二十三年清内路公民館主催の学習会「清内路を考える」の中で防災、防犯、景観を損ねるなど空き家の問題点が上がった。六名の有志が「空き家調査隊」として活動を始めたのが発端です。

調査は建物の外観、周囲を全般的に調べ、ランク付けを行い、Aランク即入居可、Bランク多少の補修が必要、Cランク大幅な補修が必要Dランク居住不可能と判断し調査カードを作成。当時六十一戸を確認しました。空き家所有者のほとんどが村外に居住しているため、今後の利用確認、賃貸希望、売買希望の確認調



片付け前

査を電話等で実施。賃貸または売買の意思のあった所有者の物件を、許可を得て内部調査させていただきました。ただ、ほとんど居抜き状態で家財家具等そのまま、入居希望者を案内できるものはありませんでした。

盆に帰省したい、親戚が使いたい、神棚・仏壇等の処分の問題、上下水道の不具合など調査した内容を調査カードとしてまとめ「調査隊」としての活動は終了。同年の夏には「空き家を考える会」に改名、調査の継続、家屋内の片づけを行いながら、移住希望者との面談なども行いました。良い物件には移住者もあり、一次は清内路の人口も増加しましたが六名では手薄だった

こともあり、改めて会員を募集し名前も「清内路空き家の会」と改め地区内十四名地区外二名の十六名で活動しています。

地域の人口問題、高齢者問題、定住者問題など課題は多くありましたが、平成二十五年長野県集落再熟モデル支援事業に採択。平成二十八年には長野県移住モデル地区に認定され県内外からの視察対応、宅建業者、村の協働活動推進

課定住係を交えて法律上の問題の勉強会も行い会員のスキルアップを図ってきました。定住は「住む所」「働く所」「安心に子育て出来る所」「住みやすい環境」など様々な充実が必要。合併前の「やまいかえまい清内路」の精神を引き継ぎ、困難はありますが尚一層地域の為に努力していくと思います。

先日、上清内路の物件の片づけを行いました。今後も移住相談が可能な物件を増やすために活動していきたいと思っています。空き家は経過すればするほど次の利用は厳しくなります。取り壊せば三百万円以上の予算が必要。色々な思いがあるのは大変よく分かりますが、先人が大切にしてきた「室」を後世に引き継ぐ決断をしてみたいかががでしょうか。



片付け後

林 二川 櫻井 櫻井 原 若月 伊東 太地  
 (たまご)はん  
 碧生 (シチュー)  
 多実 (コロツケ)  
 里奈  
 (ポテトサラダ)  
 結華 (おさかな)  
 結月 (やさい)  
 莉子 (おや)ごん



清内路小学校  
 平成十八年以來の  
 七名入学！  
 おめでどう

清内路小学校に赴任された先生の紹介！

教頭 熊谷 志帆



光を揺らしながらエメラルド色に輝く川、鶯の声、圧

倒され思わず仰ぎ見てしまう山の緑の美しさ。こんな澄んだ環境の元だから、純真な子どもたちが育つのだなあと、しみじみ思う毎日です。子ども達よ、健やかに育て。そう願いつつ、全力を尽くしたいと思っています。

「山あいの光溜めたり着任校」

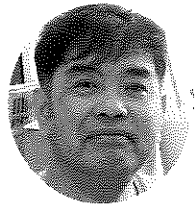
養護助教諭 塩澤 園実



子どもたちもたのしい。ちの明るい挨拶や思いやりの心に触れるたび、

元気をもたらしています。自然豊かな清内路で育つ子どもたち、いきいきとのびのびと健やかに成長していけるよう、保健室から見守っていきたいと思えます。よろしくお願ひします。

小嶋 勇一



ハナモモはわたしが好きな花の一番です。ハナモモに

囲まれた清内路小学校に赴任することができ、とてもうれしく思っています。三年・四年の総合的学習の時間のテーマを「清内路の山・水・生き物を調べ、伝えよう。」とさせていただきました。地域の皆様にご協力をいただく場面も出てくると思えます。その際は、よろしくお願ひします。

吉川 忍



今年度よりお世話になります。二回目の清内路小勤務

です。伝統ある縄跳び検定や、素直な子どもたちにかわらない清内路小を感じることができました。これからよろしくお願ひします。

「清内路学」について

校長 宮澤 昭二

清内路小学校では、本年度から「清内路学」に取り組んでいます。「清内路学」の特徴は、清内路の人・もの・ことを題材にして、自ら課題を見つけ、納得を求めて追究する学習です。

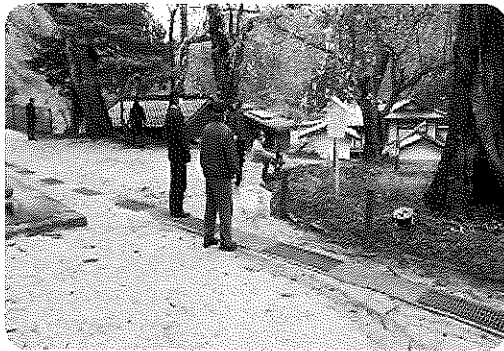
一・二年生は、ヨモギホットケーキ作りの楽しさが、地域の方を講師に招いての朴葉巻き作りへと発展しました。三・四年生は、畑を荒らすサルの被害に着目し、サルの生態や対策について学んでいます。五・六年生は、清内路の伝統野菜を自分たちで栽培し、収穫した野菜を使ってお菓子作りに挑戦したいと考えてい



ます。

清内路学は、追究すればするほどふるさと清内路を実感できる学習です。私たちは昨年度から、清内路小学校ならではの教育を模索してきました。その一つが「清内路学」だったのです。ふるさと清内路で育つ子ども達が、清内路の人・もの・ことを題材にして、ダイナミックに、そして、やりたいことを思いっきり納得いくまで学ぶ、そんな子ども達の姿が見られる学校にしたいと思えます。

その一年目、まだまだ、一歩踏み出したくらいのところですが、地域の方々に助けていただきながら心に残る学びを生み出していききたいと思ひます。



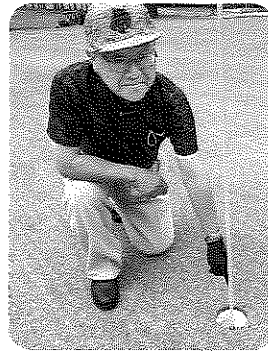
私共、実行委員会発足後早や十七年が過ぎました。コロナ禍で、昨年・今年と桜ライトアップのみとなり誠に残念でしたが、阿智村教育委員会の後援を頂き、設置・撤去作業に四十六名の方に協力していただき感謝しております。闇夜に浮かぶ桜の雄姿をご覧ください。皆様への癒しになってくれたと思います。まだまだ予断を許しません、くれぐれもご注意をなさって暮らされる事を願っています。

**今年も桜のライトアップが行われました**  
原 錠次

五月七日に生まれました。三姉妹です。お姉ちゃんや友達とたくさん遊んで元気に育ってほしいです。



熊谷心琴(みこと)ちゃん



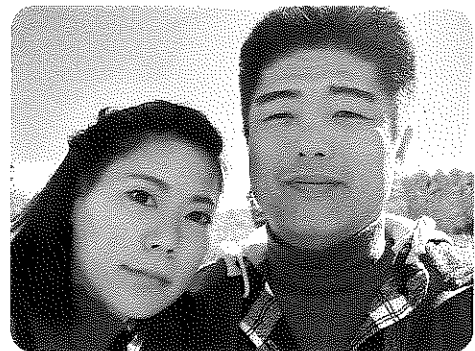
プロでも人生に一度出来るか出来ないかと言われる「ホールインワン」を櫻井弘志さんが達成！おめでとうございませう。あららぎカントリーゴルフ場の⑦番でした。



五月二十五日に行われたJ.A阿智支所のゴルフコンペにおいて、



この度、たくさんの方に祝福していただき結婚することができました。変わらず清内路に住み続けるので、これからもよろしくお願いいたします。※当日は煙火有志会をきっかけに結び付いたお二人だけに、様々なところで清内路らしい祝福が行われました。



清内路カップル誕生

令和3年度 清内路公民館事業実施計画

月	空体育館	学童文化室	体育館	広場部
1		カラオケクラブ(寺) 盆歌教室(寺) 読書クラブ(寺) 書画会(寺)	バスケットボール(寺)	
4	定期総会	(動物駆逐用煙火講習)	体育部会	
5	3 阿智村成人式	せいのないじ村塾第	体育部会 マレットゴルフ大会	
6		(中旬 学習部会)	ゴルフ大会	中旬 広報部会
7	定例会 生涯野球 阿智夏祭り	せいのないじ村塾第	中旬 運動会実行委員会	中旬 広報部会 20 広報 201 号発行
8	14 納涼祭 (盆あどり)		下旬 運動会実行委員会 14 盆ソフトバレー大会	
9		(下旬 学習部会) 下旬 湯が/取返し(共催)	中旬 運動会実行委員会 11 清内路大運動会 12 運動会予備日	
10	上旬 定例会	清内路文化祭	下旬 運動会反省会	中旬 広報部会
11	中旬 阿智祭	(中旬 学習部会)	下旬 阿智村駅伝大会	中旬 広報部会 19 広報 202 号発行
12	中旬 年末大掃除	せいのないじ村塾第 もちつき大会(共催)		
1	新年会	どんと焼き(共催) (中旬 学習部会)	冬季スポーツ大会 囲碁ボール ボウリング	
2	中旬 社会教育研究会	24 天神様まつり(共催) せいのないじ村塾第		中旬 広報部会
3	企画委員会 定期総会			中旬 広報部会 18 広報 203 号発行 広報誌

度も年間行事予定に沿って、本年左にありますように、

編集後記

七月一日現在 清内路(阿智村)  
人口 536人 (6,151人)  
世帯 221戸 (2,358戸)

○たかさご  
櫻井克幸・里香(下清一)  
○うぶごえ  
櫻井 侑(あづま)  
熊谷 心琴(みこと)  
高見美月葵  
おくやみ  
櫻井チハヤ 99歳 下清2

真也・由加理  
宏・佑理子  
祐介・教子

戸籍の窓

ロナの様子を見ながらの実施となりそうです。十数年前、清内路では「やらまいかえまい清内路」をスローガンに「一人ひとり出来ることから始めよう」と頑張った時代があります。伝統を受け継ぐことも大切。時代に合わせて終わりにしたり変えていくことも大切。コロナを理由に何もかも中止にすることは寂しいですね。今出来ることは何か皆さんと一緒に考えてみたいものです。

公民館広報部  
櫻井 佑介 櫻井 晃  
原 恵子 原 真弓  
伊東 亮 櫻井 大輔

自治会総務部